

みくまり

雨が地上にそつと静かにおちてきた
流れゆく 別れるその時その場所から
何気なく決断すら持たされることなく
誰に気づかれることないまま

山の上で今 風も止まって
線にならないところで
二つの海へ流れゆく

けれど雨粒たち知っている
ここが別れ道 ここがスタート

左に行けば日本海へ流れてゆく
右に行けば太平洋へ流れてゆく
地図の上でもわからない名もなき境
静かな運命を抱きしめて

山の上で今 風も止まって
線にならないところで
二つの海へ流れゆく

雨粒と大地は知っている
ここが始まりで ここが「みくまり」